



# 青南だより



令和6年9月号  
港区立青南幼稚園  
園長 石川 典子

夏休みをいかがお過ごしでしたか。もうすぐ元気な園児や保護者の皆様とお会いできることを職員一同大変楽しみにしています。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

2学期を迎えるにあたり、AI時代を見据えた教育について書かせていただきます。今までの時代は、オールマイティーな能力をもつ人が必要とされていたが、AI時代のこれからは、AIが担えない分野で一芸に秀でた自律的なエキスパート（一定の分野においてスキルが高い人）が必要とされるとのことです。

経済産業省の「未来人材ビジョン」（2022.5）では、次の社会を形づくる世代に対して、「常識や前提にとらわれず、ゼロからイチを生み出す能力」「夢中を手放さず、1つのことを掘り下げていく姿勢」「グローバルな社会課題を解決する意欲」「多様性を受容し他者と協働する能力」が求められるとしています。新たな未来をけん引する人材としては、「好きなことにのめり込んで豊かな発想や専門性を身に付け、多様な他者と協働しながら、新たな価値やビジョンを創造し、社会課題や生活課題に『新しい解』を生み出せる人。そうした人材は『育てられる』のではなくある一定の環境の中で『自ら育つ』」とあります。

教育については、一律・一斉で画一的な知識を詰め込めば対処できる時代は終わり、今は「目指す社会に向けて何を実現すべきか」を考える時代になったとして、好きなことに夢中になれる教育に転換する必要があると言われています。そのために、☆一律・一斉で画一的な知識を詰め込む教育をやめる ☆一人ひとりの認知の特性・興味関心、家庭環境の多様性を前提にする ☆時間、空間、教材、コーチの組み合わせの自由度を高める転換をする、とあり、子どもたちが好きなことに繰り返し挑戦したくなる機会を増やしていくことが大事とされています。

本園は、幼児主体の保育を大事にし、教師が創意工夫し、一人ひとりの幼児の発達や興味・関心に合わせた環境を構成しています。幼児が環境に働きかけ、好きなことに夢中になって遊び、興味を広げ、試行錯誤や探求、自己調整や他者との協働など、直接体験を通して豊かに総合的に学んでいます。今学期も、幼児の資質能力を育む教育の充実に努めてまいります。

青南幼稚園は、3年間の発達を見通した質の高い教育活動を推進しています。

## (1) 3年間の発達を見通した質の高い教育活動の推進

### ○幼児期にふさわしい遊びや生活の保障

幼稚園教育は環境による教育です。幼児期にふさわしい遊びが展開できる環境を整え、幼児が関わり生まれる遊びを共感的に受け止め、豊かな学びにつなげ、主体性を育みます。

（港区立青南幼稚園 経営方針 中期的目標と方策より）

